

## 豊かな心の育成に視点をあてた男女共同参画教育の実践事例

前原市立前原東中学校

### 第1学年6組 道徳学習指導案

- 1 主題名 思いやりの心 2－(2)
- 2 資料名 ディズニーランドのできごと [ディズニーランド流心理学 (三笠書房)]
- 3 主題設定の理由
  - 中学生の時期は、福祉施設で高齢者とのふれあいや地域の清掃活動への参加など、まわりの人や地域のために活動する機会がある。しかし、人間的な交わりの場が急速に少なくなりつつある社会環境において、コミュニケーションの不足から自己中心的な言動をとってしまうこともある。人は互いに助け合い、協力し合って生きている。他者の思いやりに触れて感謝したり、他者の立場を尊重したりしながら親切にし、いたわり励まし合うことはとても大切である。また、思いやりの心は、自分が他者に能動的に接するときに必要な心の在り方であり、人に対する理解や共感がなければならない。したがって、思いやりの心は単なるあわれみや同情ではない。さらに、他者とのかかわりの中で、温かい人間愛の精神を深めていくことは生きる上での喜びを見いだすためにもとても大切であると考え。そして、自他への配慮と深い思いやりを大切にし、感謝と思いやりの心をもって人に接することができるような態度を育てる上でも大変意義深いと考え、本主題を設定した。
  - 本学級の生徒は明るく優しいところがあり、班で協力して係活動や行事に取り組む姿が見られ、学級活動に積極的にかかわろうとしている。事前調査によると、「地域の人と協力したり、ボランティアをしたりすることができるか。」という問いに対して、71%の生徒が「できている」と答えている。また、「まわりの人たちに対して、感謝と思いやりの心を持って人に接することができるか。」という問いに対しては、93%の生徒が「できている」と答えている。しかしながら、決められた仕事以外のことにはかかわろうとしなかったり、全体に何か仕事をやってほしいとお願いかけると、自分から進んでかかわろうとしなかったりするところなど、級友に親切にしたり、励まし合ったりしないところも見受けられる。このようなことから、誰もが思いやりの心をもてるようになるには、一人一人が相手のことをよく考えて、まわりのために協力しようとするのが大切だと考える。そこで、人と接する場面をもとに思いやりの心について考えさせ、互いのことを本当に思いやることのできる態度を育てたいと考えた。
  - 資料「ディズニーランドのできごと」には、キャストがふだんのきまりの中で仕事をすただけでなく、客の要望に対して、最高のもてなしをしようとする熱心な姿が描かれている。また、きまりとの葛藤がありながらも、きまりを超えてでも客の望みを叶えようとしている。このように、きまりを守らなければならないのを承知で、さらに、客のために深い思いやりをもって接するところを感じ取らせたい。そこで、指導にあたっては、まず、ふだんの生活の場面から、人のために自分が行動できているかを想起させ、価値への方向付けを行いたい。次に、キャストの行動を予想させることで、キャストの葛藤する心情を感じ取ることができるようになりたい。ここでは、班員との意見交流や心情面の立場をポジショニングシートで明確にさせることによって、思いやりのある行動についてどのように感じ、考えたのかを表せるようにしたい。さらに、その後のキャストの言動を考えさせることで、きまりを超えてでも客の要望を叶えたいという良心をもって行動することの大切さについて感じるができるよう

にしたい。最後に、ふだんの学校生活を振り返らせ、人との接し方を改めて考えさせることで、思いやりをもって生活を送ることができていたかを感じ取らせ、思いやりのある行動について考えられるようにしたい。

#### 4 ねらい

人の優しさとときまりの適用に葛藤するキャストの姿を通して、もてなしのある行動について考え、思いやりをもって人と接することの大切さに気付くことができる。

#### 5 計画（1時間）

○ 資料を通して、キャストのとった行動について話し合わせ、思いやりのある接し方について考える。・・・本時

6 本時 平成19年7月10日（火曜日） 第5校時 第1学年6組教室

#### 7 本時の授業仮説

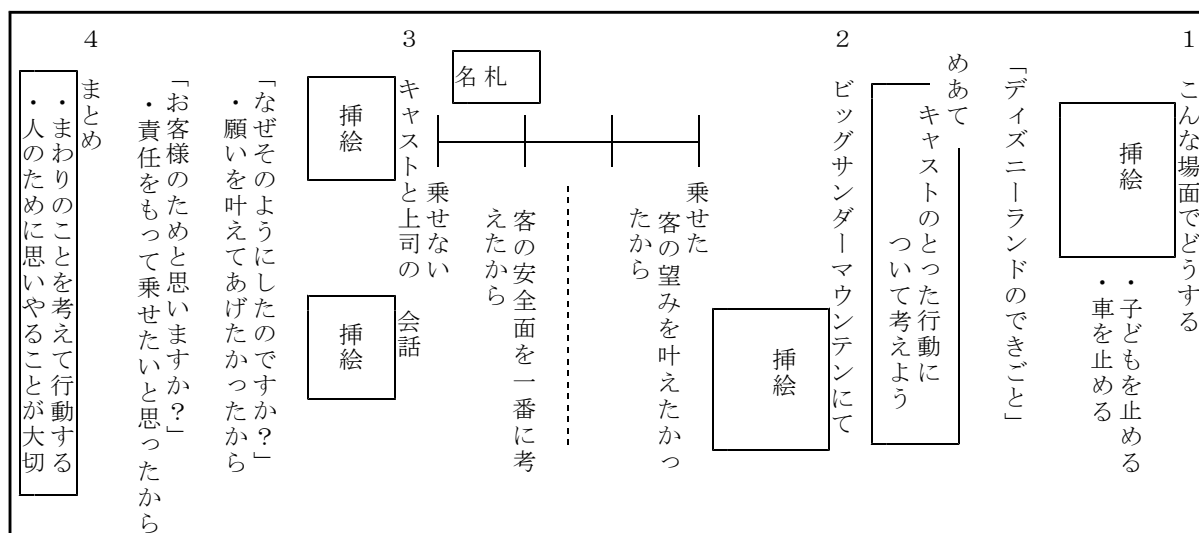
○ 導入の段階で、人のために行動することの場面を想起させ、自分のこととして行動を予想させれば、思いやりの心の価値への方向付けができるであろう。

○ 展開の段階前段で、キャストの行動を予想させ、班員と意見交流させて自分の気持ちをポジショニングシートに表すことができれば、キャストの心の葛藤に自分の心を重ねて共感し、人をもてなすことについて考えることができるであろう。

○ 展開の段階後段で、キャストと上司の会話を考えさせることで、キャストの客への思いやりのある行動をとろうとした心情をより共感して、思いやりへの考えを深めることができるであろう。

○ 終末の段階で、自分のふだんの生活を振り返らせて、思いやりのある行動について考えさせれば、価値を主体的に考えることができるであろう。

#### 8 板書計画



9 準備 資料，学習プリント，挿絵，ポジショニングシート，名札，付箋紙，CD

10 過程

段階	学習活動・内容	予想される発問と反応	指導上の留意点	形態	配時
導入	1 場面をみる。安全面を重視する。自己行動の適用と	○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・ ○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・	○ ルと動に、特。一とす気信号な。をれこかを状。適をとせ守況。用超のるるを。すえ気た場提。るて持め面示。	一斉	5
めあて 「キャストのとった行動について考えよう」					
展開	2 資料① ビンダの読み取り。安全面を重視する。自己行動の適用と	○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・ ○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・	○ ルと動に、特。一とす気信号な。をれこかを状。適をとせ守況。用超のるるを。すえ気た場提。るて持め面示。	一斉 ↓ 個	20
	3 資料② キヤストの読み取り。安全面を重視する。自己行動の適用と	○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・ ○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・	○ ルと動に、特。一とす気信号な。をれこかを状。適をとせ守況。用超のるるを。すえ気た場提。るて持め面示。	一斉 ↓ 個	
終末	4 振り返り。安全面を重視する。自己行動の適用と	○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・ ○ なさる。あま飛ぶ。で、う赤い。面ど。場らボ。なたに。こた。たか。出。す。行。そ。い。・	○ ルと動に、特。一とす気信号な。をれこかを状。適をとせ守況。用超のるるを。すえ気た場提。るて持め面示。	一斉 ↓ 個	10
まとめ ・まわりのことを考えて行動する ・人のために思いやることが大切					



## ウ 展開の段階（後段）

ここでは、資料②を読ませて、キャストと上司の会話を考えさせた。その際、よりキャストの立場に共感できるように、ロールプレイ形式で意見を出させた。教師が上司の立場から「なぜ危ないのに乗せたのですか。」と聞くと、生徒から「最後まで乗せてあげたいと思いました。」と意見が出た。さらに、「もしけがをしたらどうするんですか。」と聞くと、生徒は「その時は私が責任をとります。」と答えた。続けて「本当に大丈夫なのですか。」と聞くと、「大丈夫です。」と答えた。ここでは、代表者のみの発表としたが、生徒Aも応答を聞き、自分のこととして考えている様子がみられ、図4に示す記述があった。学級全体として、キャストの心情に共感し、「危ないけれど、お客様がどうしても乗せてほしいと強い思いが伝わってきたから」「お客様の願いを叶えたかったから」などの意見が出た。

これにより、キャストの客への思いやりのある行動をとろうとした心情をより共感して、思いやりへの考えを深めることができたと考えた。また、展開前段で乗せない立場の考えの生徒もキャストの思いを感じることができ、共感することができたと考えた。また、発表後、ディズニーランドの経営者の人をはじめ、社内で賞賛されたことを伝えた。このことから、生徒はキャストの『規則を超えてでもお客をもてなそう』とする価値を感じることができたと考えた。

## エ 終末の段階

最後に、自分のふだんの生活を振り返らせた。図5に示すように、生徒Aは、「この話を聞いて、これからはあとさきのことを考えて行動しようと思いました。」と答えた。授業後の感想から、相手のことを考えて行動することが大切だということが伺えたため、人をもてなすことについての価値を自覚できたと考えた。また、「何かに困っている人などがいたら優しく声を掛けたい。」「相手の気持ちをわかってあげられるようになりたい。」などの意見があった。このことから、人のために行動するという思いやりのある行動について考えることができたと考えた。

## オ 全体考察

図6に示すように、まとめの記述をもとに考察する。記述内容を分析すると「相手のことを考えること」20人「日常生活の振り返りやこれからの生活で生かすこと」11人などの記述が多かった。このことから、人のために行動することの大切さに気付く、日常生活を振り返ることもできたと考えられる。なお、図7に示すように、思いやりの気持ちについて記述する生徒もいたことから、本題材がねらいを達成するために有効であったと考えた。

記述内容(複数記述あり)	人
相手のことを考えること	20
日常生活の行動の振り返りやこれからの生活	11
責任のある行動	9
キャストのようになりたい	5
優しい人になりたい	2
人の役に立ちたい	2

図6 まとめの記述内容の分類

## (2) 成果と課題

### ○ 成果

キャストの立場や行動をポジショニングシートやロールプレイ形式で考えさせることで、規則を超えてでも人のために行動できる思いやりの心について気付かせることができ、男女共同参画教育の資質・能力の一つである豊かな心を育むことにつながった。

### ● 課題

思いやりの心をより感じとることのできる展開の工夫を通して、自らを高めようとする実践的な態度を育てる必要がある。

最後の旅行に最後まで乗せてあげたいと思いました。

図4 生徒Aのキャストの立場の意見

この話を聞いて、これからはあとさきのことを考えて行動しようと思いました。

図5 生徒Aのまとめの意見

ディズニーランドのキャストのように人の気持ちを大切にしたいなあと思いました。まわりも大事だけど思いやりの心をもち、人に接する事ができるようにしたいなあと思いました。

図7 生徒Bのまとめの意見